

【新型コロナウイルス】

ワクチン接種後の抗体検査のご案内

***健診当日お申込みできます。**

***単独でのお申込みもできます。**

検査料金

(税込)

1,650円/回

結果は、新型コロナウイルスに対するIgG抗体値の報告のみとなります。

*ヒトの体内でどれだけの抗体価があれば発症や重症化予防に十分であるかは明らかになっていません。
また、ワクチンの効果に関するお問い合わせにはお答えできません。

<検査時期の目安>

- ワクチン接種後3週間から4週間後をお勧めします。
*多くの研究が1か月後のデータで検証を行っており、タイミングが早すぎるとワクチンの効果が不十分なことがあります。
- ワクチン接種後3ヶ月後をお勧めします。
*ファイザー製ワクチン接種後3か月の抗体価が1/4程度になるとの報告があります。

- ・検査結果は後日郵送にて、ご自宅にお届けいたします。
- ・ご不明な点はお気軽にお問合せください。

予約担当係 TEL: **0569-27-7887**

受付時間: 9時~17時(日曜・祝日を除く)

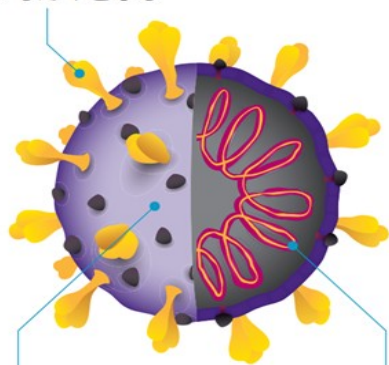
【新型コロナウイルス】ワクチンとCOVID-19IgG抗体について

新型コロナウイルスとは

2019年に初めてヒトへの感染が確認された新たな種類のコロナウイルスです。

スパイクタンパク質

ヒトの細胞に結合し、侵入するカギとなる



エンベロープ

脂質からできた膜

遺伝情報 (RNA)

出典: アボットジャパン合同会社, 新型コロナウイルス (SARS-CoV-2) 抗体検査ガイドブック(Sep 2020)

これまでヒトに感染するコロナウイルスは6種類確認されており、そのうち4種類は風邪の原因となる病原体として知られています。新型コロナウイルスは、2019年に中国武漢で発生し、初めてヒトへの感染が確認された新たな種類のコロナウイルスです。

中和抗体の目安は?

ウイルスに対する中和抗体の力価を定量する方法として中和試験があります。

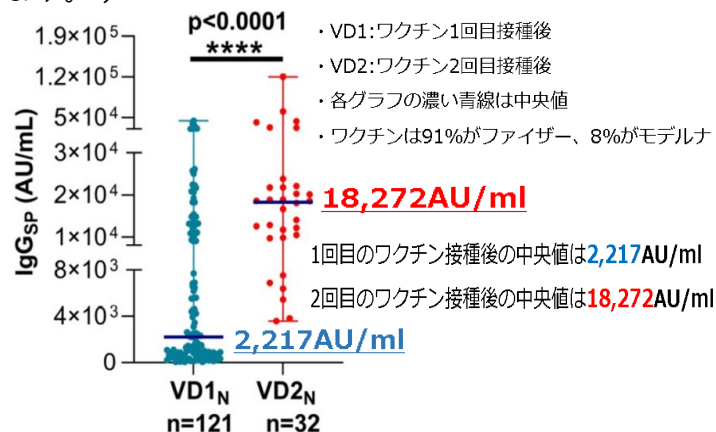
培養細胞の感染を50%阻害することによる評価に基づくと、IgG抗体は95%信頼区間で**4160AU/ml**と報告されています。

ただし、ヒトの体内でどれだけの抗体価があれば発症や重症化予防に十分であるかは明らかになっていません。

出典: ARCHITECT SARS-CoV-2 IgG II Quant Instructions for Use, H18566R01

未感染者のワクチン接種後の抗体値の推移

新型コロナウイルスに対するIgG抗体は、2回目のワクチン接種後、大幅に上昇する傾向があります。(1回目接種後28日目までに上昇する傾向があります。)



出典: Clinical evaluation of the Abbott Alinity SARS-CoV-2 spike-specific quantitative IgG and IgM assays in infected, recovered, and vaccinated groups (Feb 19, 2021)